

平成30年度 総合学科発表会

第12回総合学科発表会が、本校体育館にて、1月26日(土)に行われました。開会挨拶、実行委員による「明南」総合学科紹介があり、最初に、1年次「産業社会と人間」で、防災教育で調査しまとめたことを発表しました。地域の安心・安全を学ぶことは大切です。

次は、特色ある授業の成果発表を行いました。①『『子どもの発達と保育』授業紹介』(3年次)②「明南で学べる商業科目」(3年次)③伝統音楽として「箏合奏」の3つの授業について発表しました。箏は、初めての生徒ばかりですが、これだけの合奏ができるとはすごい上達ぶりです。

2年次「総合的な学習の時間」発表では、ディベートマッチで各クラスから勝ち上がってきたクラス対抗で決勝戦を行いました。テーマは「日本は救急車の利用を有料化すべきである。是か非か」でした。

特別活動発表では、①西オーストラリア州セントマークス校との交流を含めた語学研修の成果発表、②防災ジュニアリーダー活動発表がありました。これらの研修や活動で、生徒が大きく成長していることがよくわかります。

最後に、3年次「課題研究」発表①「コスパを上げる秘密」、②「理系の知識を使って大きさの秘密を考える」でした。さすが3年生です。論理的にわかりやすく説明していました。



また、体育館後方に、授業や課題活動で作成した作品が展示発表されており、その日は、1年間の集大成にふさわしい日になりました。

1、2年次の皆さんは、来年、6,000字の論文とそれについての発表を全員行います。日頃から、課題意識をもって学校生活を送ってください。期待しています。